



東洋平

活動報告

プロフィール
1984年生まれ、長須賀在住。千葉市出身、2011年に館山市に移住しライターや記者業を経て、2023年市議会議員に初当選。館山市海岸活性化プロジェクト推進協議会事務局長。会派「市民クラブ」に所属、総務委員会、議会運営委員会委員。

ごあいさつ

元旦に能登半島地震が発生し、愕然としました。被害に遭われた方々に心からお見舞いしますとともに、一刻も早い復興を祈念いたします。また、地域の方には改めて防災マップの確認をお願いいたします。

年末に12月議会が閉会し、補正予算9億2038万円を含む17議案が原案通り可決されました。全体的に物価高騰が市の財源を圧迫しています。いかに無駄を減らし、能率を高めていくかが鍵となります。

温水プールと老人福祉センター 3月末まで

老朽化により湊の温水プール、湊と出野尾の老人福祉センターが今年度で廃止が決定しました。

温水プールの代替は、民間プールその他、安房高校や海上自衛隊館山航空基地、鋸南B

&Gなどと協議中とのこと。市民アンケートで新設を望む声が多かったことから多機能型施設の新設も検討が始まっています。

今年3月 キャッシュレス決済の ポイント還元

国の物価高騰対策として住民税非課税世帯へ7万円が PUSH 型で給付(1月中頃、対象世帯7300)される他、3月にキャッシュレス決済(ペイペイ)のポイント還元(1回上限1000ポイント、期間内5000ポイント)が行われます。

道の駅が 2月16日オープン

食のまちづくりの拠点となる九重地区の道の駅グリーンファーム館山が2月16日にオープンします。

物販、レストランや軽食店をはじめ住民も利用可能な調

理台のある多目的室も徐々に整備予定。「体験価値の高い道の駅」として農業体験、BBQなど、他の観光施設との差別化が注目されます。また九重駅前郵便局が移転併設となります。



海岸の新たな活性化策

海で新たなにぎわいを創出しようとする国が推進する「海業(うみぎょう)」への取り組みが、船形地区で始まりました。

船形バイパスが開通されると、海岸の窓口ともなる事業。豊かな海を活用して市が稼ぐための海岸線、館山駅前など総合的な計画を伴いながら進められていくことを期待します。